



2023年 9月
尚徳福祉会
末長こぐま保育園

強い日差しで入道雲が輝いていた夏が過ぎ、空にはうろこ雲が多く見られるようになりました。まだまだ暑さが残り、夏の疲れが抜けきらずに体調を崩しやすいこの時期、しっかりと休息をとりながら楽しく活動していきたいと思います。

また、涼しい日にはお散歩に出掛けて、秋の自然に触れる機会も多くとれたらと思っています。



思いを表現

日々成長し、自己主張が強くなっているばなな組の子ども達。様々なやり方で自分の思いを表現しています。保育者の手を引いて「こっちに行きたい!」、手の平を上に向けて打ち合わせて「ちょうだいな」、保育者にスプーンを差し出して「あー!!」と大声を出して“手伝って”のアピールも。まだまだ思いを言葉にすることが難しい年齢ですが、気持ちを受け止めて「てっだって、だね」と代弁してあげることによって子どもからも「てっだって〜」と言葉が出ています。

お友だちと関わりたい気持ちも強くなり、同じおもちゃを使いたくて引っ張り合いになったり貸してあげたくて押しついたりする姿も見られます。そんなとき、保育者が仲立ちとなり「今使っているよ」「貸して、って言いたいね」とそれぞれの思いを伝えていくことで一緒に遊べることも増えました。

また、着替えや手洗いの場面では、自分でやりたくて保育者の手伝いを「や!」と拒否することもあります。自分でできる!という気持ちはとても大切なもの。温かく見守って、どうしても上手くいかないときには「手伝おうか?」と声を掛けるようにしています。そして、できたときには一緒に喜び、次への意欲へと繋げていきます。

水遊び、楽しかったね

8月も暑い日が続き、気持ち良く水遊びを楽しむことができました。子ども達は水を嫌がることなく嬉しそうに触るようになり、水遊びの準備が始まると自分でズボンを脱いで「水着を着せて」のアピールをすることも♪

水に触れるだけでなく、絵の具やペンを使って窓に色を塗ることも楽しみました。絵の具の感触や色の混ざりあい、塗った色が水をかけると消えていくこと等、一つ一つの体験に目を輝かせていました。「あか!」「ぐるぐる〜」「あ、きえちゃったね!」と思うままに言葉にし、保育者と気持ちを共有して充実した表情で遊び込む子ども達でした。

水着の用意、洗濯のご協力をいただきありがとうございました。

たのしい絵本

「お?かお!」「かたががばば」などの仕掛け絵本が大人気。傾けると絵が変わるものや、指先を使って自分で動かすことができるものがあり、じっくりと楽しんでいます。ページ数の少ない絵本なので、読み終わったらお友だちと交換してまた別の絵本を見るといった姿も見られます。



☆お願い☆

*貼り紙でお知らせしたとおり、水遊び期間を延長します。登園時の服のまま水遊びを行うので水着は必要ありません。

※衣類が濡れることがあります
がご了承ください。

